

1 活動の概要

今年度は、WS 1「持続可能な関西都市圏 2030 とその先 (Beyond 2030)」に加える事項

WS 2「地域の活動主体と地域課題を共に扱い、市民活動のパワーをシェアし強化」

WS 3「気候変動の影響と高齢社会の課題が重なる典型エリアを再生する試み」

を目標としてワークショップ及び講演会、総会を実施した。

2 特定非営利活動に係る事業

(1) 講演会

- ① 2025 年 5 月 24 日総会の際に関西大学梅田キャンパス 702 号室にて講演会を開催した。

演題：“中低速の移動モード” が生み出すまちづくりは？

演者：山中英生教授（徳島大学）

- ② 2026 年 1 月 17 日総会の際に関西大学梅田キャンパス 702 号室にて講演会を開催した。

演題：人中心のインフラ・公共空間の整備としくみづくり

～道路や河川・公園といった公共空間の利活用を持続的に展開していくことを目指して～

演者：上田大輔理事（大阪市計画調整局）

(2) ワークショップ 1：「持続可能な関西都市圏 2030 とその先 (Beyond 2030)」に加える事項

2025 大阪・関西万博会場は多くの来場者を得て成功裏に幕を閉じたが、中でも大屋根リングが好評であった。屋外で人が集まる空間での木造構造物による暑熱環境の緩和効果がその一因と考えることができるが、これはスマートアンブレラのコンセプト（気候変動への適応策）と通じるものである。ちなみに、屋外でのスマートアンブレラを施工した竹中工務店は大屋根リングのコントラクターとして貢献した。

(3) ワークショップ 2：地域の活動主体と地域課題を共に扱い、市民活動のパワーをシェアし強化

旧安田邸については、2024 年に設立された社団法人が宝塚市と協定書を結び、保全・活用に向け部分的な工事を開始した。今後の進展に期待が持てる状況であるが、引き続き情報収集を続けた。

また、建築物に限らず土木構造物についても歴史的脈略で継承すべき事例を注目することとした。

(4) ワークショップ 3：気候変動の影響と高齢社会の課題が重なる典型エリアを再生する試み

大阪市西淀川区佃島を対象に、建物倒壊による道路閉塞・地盤の液状化、車いすでの避難、津波による浸水で学校体育館・低層階は使用不可になりかねないこと等を考慮し、避難所まで到達する経路の問題について検討した。

その結果、避難ビルは数多く指定されているものの、建物倒壊による道路閉塞等により、避難利用しないと予測されるビルが多いことが示された。また、一昨年に地域の防災組織と協働で採用した避難所運営ゲーム (HUG) は、区役所の支援もあり、その後防災訓練の際に繰り返し実施され、地域に定着しつつある。

3. 特定非営利活動法人の事務事業

(1) 総会

2025 年 5 月 24 日に総会を開催し、会員 11 名（うちリモートでの参加 2 名、委任状 1 名）の出席で成立した。

【議事 1】 2024 年度事業報告の承認について

【議事 2】 2024 年度決算報告の承認について

【議事 3】 2025 年度事業計画（案）の承認について

【議事 4】 2025 年度予算（案）の承認について

以上の 4 議案は、すべて原案どおり満場一致をもって承認された。

【議事 5】 2025 年度役員（案）の承認について

役員改選案について、理事に盛岡通、尾崎平、金子泰純、矢野昌彦（いずれも重任）に新たに木下朋大を加えた 5 名及び監事に井上健雄（重任）の役員案を提示したところ、2025 年度役員（案）は満場一致をもって承認された。

（参考：内閣府 NPO ポータルサイト

[NPO 法人情報検索結果一覧 | NPO 法人ポータルサイト - 内閣府](https://www.npo-homepage.go.jp/npoportal/list?ket=イ・キューブ)

<https://www.npo-homepage.go.jp/npoportal/list?ket=イ・キューブ>)

(2) 理事会および理事懇談会

・理事懇談会：2026 年 1 月 17 日 14:00～14:30 関西大学梅田キャンパス 703 号室

- 議題
1. 2026 年総会の準備について
 2. 総会時の講演について
 3. 理事長・副理事長および監事の交代について
 4. 事務所の移転について

・理事会：2026 年 4 月 20 日 18:00～20:00 関西大学千里山キャンパス第 4 学舎 2 号館研究棟
6402 研究室）（ZOOM 併用）

- 議題
1. 2026 年総会の準備について
総会資料の検討、監査報告書の確認
 2. 総会記念講演の準備について
 3. 理事長・副理事長および監事の交代の手続きについて
 4. 事務所の移転手続きについて

(3) 事務局体制

- ① 事務局長：金子 泰純
- ② ホームページ担当：木下朋大

(4) 会員

- ① 正会員 14 名 (2026 年 3 月 31 日現在)

(5) その他

・理事長の交代および事務所の移転に関する手続きについて、兵庫県県民生活部 県民躍動課から貴重な助言を得た。